

2003年度 事業報告書

(2003年4月1日～2004年3月31日)

本年度の事業を次のとおり実施した。

なお、前理事長の横領問題が発覚し、その対策・収拾のため前年度発表した事業計画の中には実施出来なかった事業もあります。予めご了承ください。

1. 普及振興事業について(第1号事業関係)

(1) 地域組織への活動支援

ア 地域組織への補助金助成・・・助成対象組織 4組織 132,000円

イ 区市体育協会加盟金の助成

今年度は新たな区市体協加盟団体は無し。

ウ 地域組織が実施した大会への大会資材等の貸出し。

- | | |
|---------------|----------------|
| ・足立区トライアスロン連合 | ・世田谷区トライアスロン連合 |
| ・墨田区トライアスロン連合 | ・小金井市トライアスロン連合 |
| ・杉並区トライアスロン連合 | ・三鷹市トライアスロン連合 |
| ・目黒区トライアスロン連合 | ・日野市トライアスロン連合 |
| ・国立市トライアスロン連合 | ・中野区トライアスロン協会 |
| ・町田市トライアスロン連合 | ・板橋区トライアスロン連合 |
| ・八王子トライアスロン連合 | ・練馬区トライアスロン連合 |

以上14団体へ大会資材等の貸し出しを行った。

エ 地域組織設立の支援

今年度の新たな地域組織設立の活動はなし。

(2) 会員数の拡充 : 具体的な施策が出来なかった。

(3) 東京都体育協会への加盟推進

新執行部に移行後すぐ東京都体育協会事務局へ伺い、加盟への条件等を確認し、加盟を前提で活動している旨を伝える。

(4) 選手への強化支援

ア 日本トライアスロン選手権大会へ男子4名・女子2名を派遣した。

イ 優秀選手の表彰・ジュニア選手等強化合宿は、実施できず。

(5) 大会関係資機材の整備

老朽化した資機材を整理。

(6) 障害者への大会参加啓蒙活動の推進

問合せに応じ、障害者も参加できる大会を推薦。

2. 講習会・研究会等の開催

(1) 講習会の開催

ア 選手を対象とした講習会は、実施できず。

イ 審判員を対象とした講習会は、技術委員会の場において定例で開催。

ウ 救急救命講習は、実施できず。

エ 選手強化合宿における講習会は、実施できず。

(2) 研究会の開催

大会運営プロジェクトは、技術委員会の場において研究会として開催。

3. 競技会の開催

(1) 主催大会

ア 第14回 東京都トライアスロン選手権 伊豆大島大会

開催日 2003年6月7日(土) 選手27名

イ 渡良瀬トライアスロン大会

開催日 2003年6月30日(日) 選手190名

(2) 主管大会

ア ケンズカップデュアスロン IN 国営昭和記念公園 4月20日(日)

イ 第14回国営昭和記念公園トライアスロン大会 7月5日(土)

ウ 第16回レディーストライアスロン IN 国営昭和記念公園 7月6日(日)

エ 第5回 全国高校生トライアスロン大会(国営昭和記念公園) 9月13日(土)

オ オールキッズトライアスロン大会(国営昭和記念公園) 9月14日(日)

カ エネルゲンカップトライアスロン大会 9月15日(祝)

キ 第9回日本トライアスロン選手権東京港大会 11月9日(日)

(3) 後援大会

ア 地域組織が主催する大会を支援。

4. 審判員及び指導者の育成と資格認定

(1) 審判員講習会の開催

(社)日本トライアスロン連合公認審判員試験の受験者及び更新予定者に対して2月に開催。

(2) 審判員試験の実施

(社)日本トライアスロン連合公認審判員試験の2月に実施。

(3) 公認審判員の派遣

他団体が主催する競技会に審判員を派遣。

5. 関係団体との調整

(1) (社)日本トライアスロン連合

ア (社)日本トライアスロン連合へ委員の派遣

- | | |
|-----------|-----------|
| ・総務委員会 | ・広報委員会 |
| ・技術委員会 | ・女子委員会 |
| ・普及委員会 | ・メディカル委員会 |
| ・指導者養成委員会 | ・団体対策委員会 |
| ・強化委員会 | |

イ 「ちびっこジュニアトライアスロン教室」への協力

協力できず。

ウ JTU 主催認定記録会への協力

協力できず。

(2) JTU 東京ブロック協議会

開催できず。

6. 機関紙の発行

発行できず。